

高校再編県民フォーラム 実施結果（意見要旨）

栃木県教育委員会 総務課 高校再編推進担当

1 実施状況

	実施日	会場	参加人数	意見発言者	意見提出者
1	7月16日(土)	県北（那須野ヶ原ハーモニーホール）	約90名	8名	24名
2	7月23日(土)	県央（県立宇都宮工業高校）	約80名	3名	17名
3	7月24日(日)	県南（栃木市栃木文化会館）	約70名	9名	14名
3会場 計			約240名	20名	55名

2 意見発言者及び意見提出者の主な意見の要旨

※（ ）内の数字は類似意見の発言者及び意見提出者の数。発言と意見提出で重複した意見も含まれます。

（1）全日制高校の規模と配置の適正化について

- 地域活性化や地方創生のためにも卒業生の地元定着率の高い学校は維持すべきである（10）
- 卒業生の地元定着率の高い学校などで、全員が入学できる制度を導入できないか（3）
- 小規模校には、きめ細かな指導など、少人数ならではの良さもある（1）
- 生徒同士が切磋琢磨し、社会性を高めるためにも小規模は好ましくない（1）
- 子供の成長を第一に考えた高校再編を進めて欲しい（3）
- 県立高校の配置は広域で検討し、対応することが必要である（1）
- 必要に応じ、寮の設置や通学費の補助など、高校に通いやすい条件整備をすべきである（5）
- 4から8学級にこだわらず、学校規模は、学校の特色に合わせ、柔軟に対応するとよい（1）
- 入試倍率の高い高校の統合や、専門高校同士の統合は避けるべきである（1）
- 現在の40人学級のクラス定員を減らすことで学級数を維持し、学校を維持できないか（2）

（2）学科の構成と配置の適正化について

- 本県の産業の発展のためにも、職業系学科の募集定員の割合を増やすべきである（3）
- 地元で働く人材確保のためにも、職業系学科を適正に配置すべきである（1）
- 地域の特色を活かした学科や、社会の変化に対応した学科の設置等を進めて欲しい（5）
- 学科の整理、統合も必要であり、施設・設備の集約化を図って欲しい（2）
- 職業系高校において、普通科目の学びも充実させ、基礎学力を高めて欲しい（1）
- 中学生の進路希望状況から普通系学科と職業系学科の募集定員の割合を決めてよいのか（1）

（3）学校の特色化・新しいタイプの学校について

- 多様な特色を提供することは大切である。一層の特色ある学校づくりを進めて欲しい（10）
- 地域と密着した学校づくりを進め、子供たちを一体となって育てることが大切である（1）
- 中高一貫教育校には良い点もあるが課題もある。新設は慎重に検討して欲しい（3）
- 既存の併設型中高一貫教育校には課題もある。中等教育学校へ転換すべきである（3）

(4) 男女共学化について

- 別学校のよさももう一度見直し、維持していただきたい(9)
- 別学校のよさはあるが、時代の流れとともに高校の在り方が変わっていくのは必至である(1)
- 宇都宮の男女別学校のバランスを整えて欲しい(3)
- 高校進学の際の学校選択肢の拡充のためにも、男女共学化のさらなる推進を望む(1)
- 男女別学の生徒が感じている別学のメリット・デメリットを知りたい(1)
- 男女共学化の推進についてはどうすべきなのか判断が難しい(1)

(5) 定時制・通信制の在り方について

- 昼間定時制のニーズが高まっている。充実させて欲しい(5)
- 定時制高校は統合せず、今のまま存続させていただきたい(1)
- 生涯学習のニーズは高まっている。一般の方が聴講生として学ぶ機会を拡充して欲しい(1)

(6) 高校再編の進め方について

- 提言で「必要である」としているものについては、どんどん進めていただきたい(1)
- 高校再編は旧学区ごとではなく、通学圏を考慮して進めることが大切である(2)
- 前回の計画による統合新校については、その後の取組や成果も評価して欲しい(2)
- 統合新校が再び統合となることがないように、長期的な展望に立って計画を策定して欲しい(1)
- 今後、私立への進学者も増えるであろうことを考え、県立高校の定員を考える必要がある(1)
- 中学校卒業見込み者数から特別支援学校の生徒数を除いた数で計画は検討すべきである(1)
- 高校を再編する際には、既存施設の教室数も考慮する必要がある(1)
- 今後の再編の方針や具体案を説明する機会を各地域で設け、透明性を持って進めて欲しい(3)
- 高校再編を考える際、同窓会の意見は重い。十分に考慮をお願いしたい(1)
- 同窓会の意見に流されず、必要な最善の再編を行っていただきたい(1)

(7) 教育全般について

- 不登校生徒や特別な支援の必要な生徒の教育を充実して欲しい(6)
- 教員の意識改革も含め、優秀な教員を育成し、現場に配置して欲しい(2)
- 教員配置をもっと手厚くして欲しい。特に小規模校ではもっと加配が必要である(1)
- 現在の有名大学進学重視の教育に疑問を感じる(1)
- 家庭での教育が大切であり、努力したい(2)

(8) フォーラムの実施について(感想)

- 基調講演、現状と課題等の説明ともにわかりやすく、参考となった(20)
- フォーラムを複数回開いていただき、よかった(1)
- 今回のような県民の意見を聞く機会を数多く持つことが重要である(1)
- 開催周知の方法や参加依頼、また、意見の聞き出し方など工夫が必要である(3)
- 専門用語も多く、一般の方にはわかりにくい話であった(1)

(9) その他

- 少子化問題は国全体で取り組まなくてはならない問題である(1)